

…報告書(案)に要素を取り入れた意見

①

移住の関心を高めるための情報発信方法

| No. | 実施主体 | 実施内容 | 班 |
|-----|-------|----------------------------------|---|
| 1 | 市民 | 大野の良い所をSNSで発信する | A |
| 2 | 市民 | キャンペーンを実施する | A |
| 3 | 市民・企業 | 顔が見える情報を発信する | A |
| 4 | 市民 | 「#まいおおの」に投稿する | B |
| 5 | 企業・団体 | 移住促進チームを作る(例:大野で住もっさ) | A |
| 6 | 企業 | 企業で働く20~30代を情報発信する | A |
| 7 | 企業・行政 | 企業のPR動画を制作する | B |
| 8 | 行政・団体 | 地区に特化した暮らし情報を発信する | B |
| 9 | 行政・団体 | 魅力を差別化する | A |
| 10 | 行政・団体 | 媒体を明確化する | A |
| 11 | 行政・団体 | 心と身体の健康に良い町であることを発信する | A |
| 12 | 行政・団体 | 文化資源を磨き上げて発信する | A |
| 13 | 行政・団体 | 移住者希望者に合った町であるかどうかを検索できるようにする | A |
| 14 | 行政・団体 | 移住アンバサダーまたは移住大使を委嘱し、移住情報を発信してもらう | A |
| 15 | 行政・団体 | 星・水・人・川を発信する | B |
| 16 | 行政・団体 | インフルエンサーを活用して情報発信する | B |
| 17 | 行政 | 市LINEやインスタで「大野へかえろう」サイトを発信する | B |
| 18 | 行政 | 市サイトから働きやすい・子育てしやすい企業のHPに誘導する | B |
| 19 | 行政 | 就職支援サイトに市助成金情報を掲載する | B |
| 20 | 行政 | 県と連携して移住者に情報が行き渡るようにする | B |
| 21 | 行政 | 大野へかえろうサイトから#まいおおのが見れるようにする | B |
| 22 | 行政・団体 | 悪い所(雪など)とそれでも大野に住む理由を発信する | B |
| 23 | 行政・団体 | 子育て環境の良さ、生活にお金がかからないことを情報発信する | B |
| 24 | 行政 | 媒体ごとにターゲットを変える | B |
| 25 | 行政 | ターゲットを広げ過ぎない | B |
| 26 | 行政・団体 | 移住に特化したSNSで発信する | B |
| 27 | 行政・団体 | 顔や暮らしが見える情報を発信する | B |
| 28 | 行政・団体 | 川遊び、雪遊びなど大野ならではの遊びを発信する | B |
| 29 | 行政・団体 | 釣り好きをターゲットに川の魅力を発信する | B |
| 30 | 行政・団体 | 生活像を持ってもらうため、移住者の声を細かい所まで拾って発信する | B |
| 31 | 行政・団体 | 自然で遊ぶ親子の動画を掲載する | B |
| 32 | 行政・団体 | 登山のまちとして大野をPRする | B |
| 33 | 行政・団体 | 移住して起業した人や新規就農者のインタビュー動画を掲載する | B |
| 34 | 行政・団体 | 移住者インタビュー動画を掲載する | B |
| 35 | 行政・団体 | 半農半Xのリアル動画を発信する | B |
| 36 | 行政・団体 | 地域や農村部で頑張っている若者を発信する | B |
| 37 | 行政・団体 | マイナス面も発信する | B |
| 38 | 行政・団体 | 漫画やアニメで大野の良さを発信する | B |

(①の続き)

| No. | 実施主体 | 実施内容 | 班 |
|-----|-------|----------------------------------|---|
| 39 | 市民 | 日常生活や地元料理を発信する | A |
| 40 | 市民 | 住民が「移住者を歓迎します」とアピールする | A |
| 41 | 企業 | 移住体験ツアーと企業訪問ツアーをセットで行う | A |
| 42 | 企業・団体 | 体験ツアーを造成する | A |
| 43 | 企業 | 従業員採用で「移住者枠」を設ける | A |
| 44 | 企業 | 職業体験イベントを実施する | A |
| 45 | 団体・行政 | ドラマ、アニメ、映画などのロケを誘致する | A |
| 46 | 行政 | ふるさと納税の寄付者に観光案内や施設利用チケットを送付する | A |
| 47 | 行政・団体 | 大野から活動できる場所までの時間を発信する | A |
| 48 | 行政・団体 | 紙媒体から脱却して、マスメディア、SNSを活用する | A |
| 49 | 行政・団体 | 大野が安全・安心に暮らせる町であることを根拠数値とともに発信する | A |
| 50 | 行政・団体 | 若者から高齢者まで誰もが見てわかるポスターを道の駅、SA等に貼る | A |
| 51 | 行政・団体 | 学校の特徴的な取り組みを発信する | B |
| 52 | 行政 | 農業課を新設する | B |
| 53 | 行政・団体 | シルバー世代移住希望者の生活様式に合った情報を発信する | B |
| 54 | 行政 | スポーツチームを誘致する | B |
| 55 | 行政 | 市役所の窓口対応が親切なのでもっとPRする | B |
| 56 | 行政 | 名水マラソンランネットとホームページを共有する | B |
| 57 | 行政・団体 | 自然にやさしいくらしPR隊をつくる | B |

②

移住関心層の頻繁な訪問、長期滞在につなげる方策

| No. | 実施主体 | 実施内容 | 班 |
|-----|----------|--------------------------------------|---|
| 58 | 市民 | 移住関心層と市民の交流の機会をつくる(ファンミーティングなど) | A |
| 59 | 行政 | 大野の暮らしのスタイルの参考例を示す | A |
| 60 | 市民 | 自治会の集会所を活用した民泊を行う | A |
| 61 | 市民 | 体育大会などの地区行事に移住関心層も参加できるようにする | A |
| 62 | 市民 | 移住関心層に地域行事に参加してもらう | B |
| 63 | 行政・団体 | 農村部の祭りに参加できるチケットをつくる | A |
| 64 | 行政・団体 | 市民が移住者を呼ぶ仕掛けづくり | B |
| 65 | 行政・団体 | 移住者が移住者を呼ぶ仕掛けづくり | B |
| 66 | 行政・団体 | 市民との出会いを促す | A |
| 67 | 市民 | 市民のなかで「移住者ウェルカム」な雰囲気をつくる | A |
| 68 | 行政・団体 | 移住者が増えるメリットを広報して歓迎ムードをつくる | A |
| 69 | 行政・団体 | 移住アンバサダーまたは移住大使を委嘱し、移住情報を発信してもらう(再掲) | A |
| 70 | 企業 | 移住関心層と事業者の交流を促す | A |
| 71 | 行政・団体 | おもてなしマイスター制度をつくる | A |
| 72 | 行政・団体 | 市外の企業等に「ワーケーション体験メニュー」を提供する | A |
| 73 | 行政・団体 | 市外の企業等に「心や身体の花健康メニュー」を提供する | A |
| 74 | 行政・団体・市民 | 安価で長期滞在できる宿泊施設(ゲストハウス、民宿)を整備又はPRする | B |
| 75 | 企業 | レンタカーの割引システムを導入する | B |
| 76 | 行政・団体 | スキー・スノボ客をターゲットに冬の長期滞在プランをつくる | B |
| 77 | 企業・団体・市民 | 複数回又は長期間宿泊したら特典を与える(銭湯の回数券など) | B |
| 78 | 行政・団体 | フリーランスをターゲットにして移住支援を行う | B |
| 79 | 行政・団体 | まんまるハウスを活用する | B |
| 80 | 行政・団体 | シニア層をターゲットにする | B |
| 81 | 行政・団体 | 冬期間の体験イベントを行う | A |
| 82 | 行政 | ポイント付与や宿泊割引を行う | A |
| 83 | 行政・団体 | 季節ごとのアクティビティを用意してコンプリートしたくなる仕掛けをつくる | B |
| 84 | 行政・団体 | 民泊施設をパッケージ化してPRする | B |
| 85 | 行政・団体 | 88箇所めぐりのような名所めぐりを考える | B |
| 86 | 行政・企業・団体 | ワーケーションスペースを整備する | B |
| 87 | 行政・企業・団体 | 道の駅利用者に対して市内事業所のクーポンやポイントカードを発行する | A |
| 88 | 行政 | 帰省を促す | A |
| 89 | 行政・団体 | 農業・仕事・半農半Xの体験の提供 | B |
| 90 | 行政・団体 | ワークステイを盛り上げる | B |
| 91 | 行政・団体 | 福祉の求人(介護福祉士、看護師)が多いことをPRする | B |
| 92 | 行政・団体 | 歴史、音楽など統一テーマごとに移住関心層にPRする | A |
| 93 | 行政 | 市外チームを招いたスポーツ交流大会に補助する(市で実施中) | A |
| 94 | 企業・市民 | 空き家を一時的に貸し出す(リロケーション) | A |
| 95 | 企業 | 長期滞在をして病気治療や療養を行う湯治プランをつくる | B |
| 96 | 行政・団体 | 大野ファン認定バッジをつくる | B |
| 97 | 企業・行政 | 新卒者やUターン者の就職に対して入社祝い金を支給する | B |

③

移住者の生活環境を向上させる方策(仕事、住まい、子育てなど)

| No. | 実施主体 | 実施内容 | 班 |
|-----|-------|--|---|
| 98 | 市民 | 地域ルールブックを作成する | - |
| 99 | 市民 | 移住者の地域への関わりたい度合を確認する | - |
| 100 | 市民 | 地域の運動会や盆踊りなどに移住者を巻き込む | - |
| 101 | 市民 | 起業する | - |
| 102 | 市民 | 移住者との適度な距離感を保つ | - |
| 103 | 市民 | 地域での「くらしの説明書」を作成し、移住者に配布する | - |
| 104 | 市民 | 住む地域の年間イベント表を作成し、配布する | - |
| 105 | 市民 | エコビレッジのような集合住宅地を作り、ゆるく移住者と交流する(坂井市で事例) | - |
| 106 | 市民 | 若手移住者が活動できるような〇〇部をつくる | - |
| 107 | 企業 | 賃貸物件の相場を安くする | - |
| 108 | 企業 | 住宅やアパートの借上げを支援する | - |
| 109 | 企業 | 副業を認める | - |
| 110 | 企業 | 事業で使えるテナントや空き家を情報提供する | - |
| 111 | 企業 | マンション、アパートをもっとつくる | - |
| 112 | 行政 | 農村部に移住しても不便さを感じなくてすむ方策を考える | - |
| 113 | 行政 | 地域おこし協力隊制度を活用して創業を支援する | - |
| 114 | 行政 | 移住者が働きやすい環境を整える | - |
| 115 | 行政 | 尖った情報発信(県のポスターのような) | - |
| 116 | 行政 | 移住者専用の貸農園をつくる | - |
| 117 | 行政 | 民間の空き家改修を補助する | - |
| 118 | 行政 | テレワークブースの設置(個人用) | - |
| 119 | 行政 | 「移住者の〇〇さんと話してみよう」というような住民と移住者の交流の場を設ける | - |
| 120 | 市民 | 声かけ | - |
| 121 | 市民 | 市内で買い物をする | - |
| 122 | 市民 | 単身移住希望者を受け入れるためのホームステイ先をつくる | - |
| 123 | 企業 | 大野ならではの物が手にはいるお店をつくる(自然のもの) | - |
| 124 | 企業 | 会社の中に移住者世話人を作ってサポートする | - |
| 125 | 企業 | バス、電車のすみ分け | - |
| 126 | 企業 | 事業継承企業や個人事業主の仕事紹介、ワークステイ | - |
| 127 | 行政 | 外国人にも自然の良さ、大切さを理解してもらう | - |
| 128 | 行政 | 住みよさ、住み甲斐をつくる | - |
| 129 | 行政 | 総合病院、小児科専門病院をつくる | - |
| 130 | 行政 | 子育て低所得若い世帯へのおむつ支援 | - |
| 131 | 企業 | リアル&オンラインの外部交流をさかんに行う | - |
| 132 | 企業・行政 | 子どもの預かり場所(ルーム)を設置する | - |
| 133 | 企業・行政 | 移住者が多く働いている企業を紹介する(安心して入りやすい雰囲気) | - |
| 134 | 企業・行政 | 町の雰囲気をよくする。エリア別けを行う | - |
| 135 | 企業・行政 | 移住ターゲット(20~40代)が行きたくなるお店、スポットをつくる | - |
| 136 | 企業・行政 | 移住希望者向けの国・県・市の助成制度を勉強する | - |
| 137 | 行政 | ターゲットごとに向けて楽しい大野の一日の過ごし方プランを発信する | - |

(③の続き)

| その他意見 | |
|-------|--|
| 138 | 市民が生活の中で当たり前と思っていることでも、移住者は分からないことが多い。(地下水、車の維持費、ゴミ出し、社会奉仕…) |
| 139 | 建物と農地をセットで売れるような仕組み |
| 140 | 住む場所として廃校の活用 |
| 141 | 都会のIT関係の人の心の療養のために来てもらう |
| 142 | 移住先として求められているのは「トカイナカ」 |
| 143 | 企業誘致進出企業への住まいの支援 |
| 144 | 外国人の受け入れ区域 |